

指摘事項および対応

第 10 回 草津市総合計画策定委員会 幹事会

開催日 令和元年 11 月 19 日 (火)

(1) 将来ビジョンについて

主な意見等

・視点 1～4 について、視点 1 「本市のもつ強みに一層の磨きをかけていく」だけ語尾が揃っていない。

⇒視点は整理の段階としてお示したものであり、構想には載せないの、原案のとおりとする。

(2) 将来のまちの構造について

主な意見等

・東海道本線と新幹線の図面での表記だが、新幹線の凡例が一般的なものではないか。

⇒東海道本線の表記を修正しました。

・湖岸道路ではなく湖周道路ではないか。

⇒どちらも道路の愛称として一般的に用いられているが、現行の総合計画や都市マスでは、「湖岸道路」として表記されていることから、原案のとおりとする。

(3) まちづくりの基本理念について

主な意見等

・「歴史・文化」について、今年度、草津市文化財保存活用地域計画等の策定が進んでいる中で、活用の視点も必要ではないか。

⇒原部に確認し、「保存・継承」を「保存・継承・活用」に修正しました。

・「環境」について、条例内で記載のある「気候変動」「温室効果ガス」など、テーマとなる言葉を入れる必要があるのではないか。

⇒原部に確認し、必要な言葉は入っているものと考えられるため原案のままとします。

・「交通」について、「交通安全意識の高揚」と記載されているが、前は「交通安全対策」となっており、表現が具体的になりすぎていないか。

⇒「交通安全意識の高揚」を「交通安全対策の取組」に修正しました。

・「協働の視点」の 2 つ目はわざわざ書く必要があるか。また、「が」で逆説的に接続するのがここだけなので違和感がある。

⇒「が」を削除し文章を修正しました。